

News Release

2015年1月16日
株式会社野村総合研究所

スマートデバイスの導入・運用を支援する企業向けサービスを強化

～11社、2万台の端末にサービスを提供中～

株式会社野村総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:嶋本 正 以下、「NRI」)は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスを対象として、企業での導入から運用・利用停止までをサポートする「ライフサイクル管理サービス」を、2014年11月に開始しました。すでに11社、約2万台のスマートデバイスについて、サービスを提供しています。

企業でスマートデバイスを利用するには、業務での利用範囲や用途の確定、および端末の調達・回線の契約などの「導入作業」を始めとして、端末の修理対応・アプリケーションの維持管理、端末紛失時対応などの「運用作業」、さらには端末の回収やデータの削除などの「利用終了作業」に至るまで、一連の作業や管理が必要となり、利用企業にとって大きな負担となります。

これに加えて、これまでのメールやスケジュール管理での利用を超えて、様々な業務アプリケーションや、社員が個人で保有するモバイル端末を業務で活用するBYOD^{*1}での利用が進むこと、そしてデータ漏えいなどの情報セキュリティに関する配慮が必要となることなど、スマートデバイス利用にあたって考慮すべき点がますます多様化・複雑化しています。

NRIでは、企業におけるパソコン端末の導入・管理を支援するサービスを2003年から提供し、これまで10万台以上の実績があります。今回、そのサービス対象をスマートデバイスに拡張しました。このサービスを利用すれば、それらの様々な課題が解決・軽減され、企業におけるスマートデバイスの利用が容易になります。

ライフサイクル管理サービスの特徴は以下の通りです。

■スマートデバイスの導入や管理に関わる作業の省力化

以下の支援サービスを活用することにより、自社で行う作業の大幅な省力化が可能となります。

<コンサルティングと導入サポート>

- ・スマートデバイス導入に関するコンサルティング
- ・従業員からのスマートデバイス利用申し込みの受け付け
- ・回線の開設手続き、および設定
- ・端末の手配、設定、およびアプリケーションのインストール
- ・情報漏えい防止などのセキュリティ対策（今回から提供する新機能）

<運用サポート>

- ・資産および構成管理（各端末のバージョン、配布先、ステータスなどの情報を管理）
- ・端末の故障対応、ヘルプデスク、紛失時のロック・ワイプ^{*2}
- ・アプリケーションの配信（今回から提供する新機能）

■多数の実績があるソフトの活用により、短期間で利用が可能

スマートデバイスを管理するソフトウェアとして、全世界で1万4千社以上への導入実績を持つ AirWatch by VMware（本社：米国ジョージア州アトランタ）の「AirWatch」^{*3}を利用します。クラウドサービスであるため、最短で2~3週間あれば利用が可能となります。

NRI は、今後も「ライフサイクル管理サービス」を強化し、企業の情報端末利用のサポートを通じて、業務の効率化の推進を支援します。

*1 BYOD : Bring Your Own Device の略。企業内での端末機器利用に際し、企業から従業員に配布した端末ではなく、従業員自身が保有する端末を利用する形態のこと。

*2 ロック・ワイプ : モバイル端末上のデータやアプリケーションなどを遠隔操作で消去すること。端末の紛失・盗難などが発生した場合に利用する。

*3 AirWatch : 様々なモバイル機器をサポートし、モバイル端末管理、セキュリティ管理、アプリケーション管理、コンテンツ管理の領域をカバーする米国製ソフトウェア。グローバルで 14,000 社以上の導入実績を持つ。詳細は右の URL を参照。 <http://www.air-watch.com/jp/>

注) AirWatch は、AirWatch by VMware の米国および各国での商標、または登録商標です。VMware は VMware, Inc の米国および各国での商標、または登録商標です。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 十河、海藤

TEL : 03-6270-8100 E-mail : kouhou@nri.co.jp

【ソリューションに関するお問い合わせ】

IT 基盤イノベーション事業本部 IP コミュニケーション事業部 福本、葵

TEL : 03-6660-0545 E-mail : nri_pcls@nri.co.jp
